

公表日

2026 年 1月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 川崎港町教室

保護者等数(児童数) 37名

回収数 34件(割合92%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	3	1	2		・広いとは言えないスペースですが、活動を工夫してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	31	1	0	2		・今後もご満足いただけるように適切な人数で支援してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	3	0	3		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	30	1	0	3		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	3	0	1	・子どものベースに合わせて課題に取り組んでくださるので、楽しく自信を持って学ぶことができます。 ・保護者と同じ、またはそれ以上に理解して支援して頂いています。	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	33	1	0	0		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33	0	0	1		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	1	0	1	・面談の時間を十分取って話し合い、計画や評価をしてくださっています。 ・毎回専門的な視点で保護者のニーズと本人に必要な支援を的確に組み込んでいただいています。 ・ガイドラインがわからないので。	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	0	0	1		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	32	1	0	1	・毎回楽しんでいます。家庭では出来ないことをたくさん経験させていただいています。 ・毎日プログラムについて子どもがチェックして楽しみにしている。	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
保護者	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	5	1	15	・特に希望していない。	・子どもの特性や必要性を鑑みて積極的には行っていないですが、機会があれば検討してまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33	1	0	0		・契約時に行っております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	0	1	0		・契約時に行っております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	5	7	7		・個別に対応しておりますが、研修や情報交換の機会については検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	31	1	0	1	・毎回プログラムの内容や子どもの様子を直接やアプリで伝えてくださり、個別の様子も細かく記入したものを1ヵ月まとめてくださっています。保護者からも相談しやすいです。 ・常に出来ています。いつでも受入れ体制が万全という安心感があります。	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	1	0	0		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	34	0	0	0	・本人にはもちろん、保護者にも寄り添っていただいています。	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。

への説明等	18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。</p> <p>また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>	6	6	8	14	<p>・保護者同士の交流があると色々相談し合ったり出来るので年1でも良いので設けて頂きたいです。</p> <p>・兄弟同士の交流の機会があれば良いなどと思う。</p> <p>・先生方との情報共有が今はしっかりしているので、申し訳ありませんがそこまで求めてはいない項目になります。</p> <p>・特に希望していない・</p>	・父母会組織はございませんが、交流の機会についてはご希望に添えるように検討してまいります。
	19	<p>子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	33	0	0	1	<p>・毎回とても適切に迅速に対応していただき安心できます。相談しやすい環境です。</p>	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	20	<p>子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	33	0	0	1		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	21	<p>定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。</p>	33	0	0	1	<p>・SNSの利用が幅広くなり（HUG）携帯1つで見やすく確認しやすくなった。</p>	・今後も新聞やInstagramを通じてお子さんの様子を発信してまいります。
	22	<p>個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。</p>	32	1	0	0	<p>・ここは信じるのみです。</p>	・今後も厳重に取り扱いしてまいります。
非常時等の対応	23	<p>事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。</p>	34	0	0	3		・緊急時の対応は契約時にお伝えしております。今後面談時にお伝えしてまいります。
	24	<p>事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。</p>	33	0	0	1	<p>・プログラムに訓練を取り入れてくださり子ども身についている様子です。</p> <p>・避難訓練の種類が多く知識も増えてきました。</p>	・今後も災害に備えて定期的に訓練を行ってまいります。
	25	<p>事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。</p>	33	0	0	1		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	26	<p>事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。</p>	31	0	0	3		・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
満足度	27	<p>子どもは安心感をもって通所していますか。</p>	34	0	0	0	<p>・自宅と同じくらい安心感を持っているように感じます。</p>	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	28	<p>子どもは通所を楽しみにしていますか。</p>	32	2	0	0	<p>・とても楽しみにしており、休みの日にも行きたがるぐらいです。</p> <p>・いつもニコニコで帰ってくるので楽しいんだと思います。</p> <p>・いつも楽しみにしています。プログラムも興味あるものばかりです。</p> <p>・特に食育が楽しみです。</p> <p>・平日は時間に追われている為ゆっくりしたいと最近聞きます。</p>	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。
	29	<p>事業所の支援に満足していますか。</p>	33	1	0	0	<p>・大変満足、感謝しております。</p> <p>・放課後デイになってからも児発の先生方が声をかけてくださる等、とても愛情を感じられます。大変頼りになります。</p> <p>・安心してお任せできます。</p>	・今後もご満足いただけるように支援してまいります。

公表日

2026 年 1 月 20 日

事業所名

こぼんはうすくら 川崎港町教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	1	・活動に応じてパーテーションを使用する等の工夫をしている。	・狭いと思う。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	10	0	・タイミーの利用が始まってからは人数に余裕がある日が出来た。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1		・バリアフリー化はされていない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	・清掃消毒は毎日行っている。	・広さは問題ない。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	4		・クールダウン（学習）室が常に使用できる状態にして欲しい。 ・個別の部屋が少し物置きみたいになっている（現在使用する機会がないので不便ではないですが） ・パーテーションを用いていますが、個室感がある空間はすぐ利用するのが難しい。 ・落ち着いた子の個別の部屋があってもいい。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・面談、アンケート時にフィードバックを行っている。	・今後も適切に行っていく。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・個人の面談以外でも話す機会がある。 ・ミーティングでパートの意見を聞いてくれており、機会はあると思います。	・今後も適切に行っていく。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3		・本部などで行っているとしたら正直どちらかわかりません。 ・現状第三者評価は行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0		・増えてきていますがもう少しあってほしいかなと思います。自発的だけでなくある程度の義務化がないと特定の職員ばかりになってしまう気がします。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1	・カンファレンスを行い、適切に共有検討がされている。	・今後も適切に行っていく。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1		・今後も適切に行っていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	・毎月プログラム会議を行っている。	・今後も適切に行っていく。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	・季節に合わせたものを取り入れたり工夫している。	・今後も適切に行っていく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0		・今後も適切に行っていく。

適切な支援の提供	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	・毎日朝礼を実施している。	・今後も適切に行っていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	・打ち合わせ程しっかりしたものではないですが、情報共有は適宜しています。	・今後も適切に行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	1	・個別の記録をしっかりと書いています。	・今後も適切に行っていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	7	1		・今後も適切に行っていく。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0		・セルフプランのためサービス担当者会議はないが、必要な会議の場合は管理者または児発管が出席している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2		・学校との連携はある程度出来ている。他の関係機関との機会はあまり無い。 ・学校、地域関係で必要な会議には出席している。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0		・学校行事等の影響で学校へのお迎え時に子どもがいないことがある。 ・今後も適切に行っていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	1	・児発との連携（引継ぎ）はしっかりと取れていると思います。	・今後も適切に行っていく。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1		・まだ前例がないので今後に向けて準備していきたいです。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	4		・現状学校以外とはされていないので、助言や研修を受けてみたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	6		・事業所内でのみの活動が主ですが、（子どもの特性上）交流するのは難しい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	6		・今後検討していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	・アプリケーションや送迎時に逐次報告している。	・今後検討していく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		・送迎時に相談を受けたり助言をしたりはありますが、研修等の情報提供はしていない。 ・家族も参加できる研修があれば検討していく。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約時に行っている。	・今後検討していく。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	1	・面談時に行っている。	・今後検討していく。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・契約や面談時に行っている。	・今後検討していく。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	・ご相談は常に受けつけており、検討と回答を常時行っている。	・今後検討していく。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだいで交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	6		・兄弟利用時は交流しているかもしれませんが、保護者間はこちらからの促しはほぼないと思います。 ・父母の会は実施していないが、ご意見が多ければ検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	・インスタ、新聞、公式LINEにて定期的に発信している。	・今後も適切に行っていく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	5		・地域のお祭り等があれば参加している。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0		・現在診断書や指示書の対応が必要な児童がいないが、必要に応じて適切に行っていく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		・今後も適切に行っていく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		・今後も適切に行っていく。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	1		・現在必要な利用者がいないので実際の書類は無い。 ・今後も適切に行っていく。